

ニュルブルクリンク 24 時間レース 2015 SUBARU WRX STI「STI NBR Challenge 2015」 BILSTEIN MDS レースサスペンションで今年もサポート



ビルシュタインの聖地であり、世界一過酷なサーキットとして知られるドイツニュルブルクリンクにおいて、今年もニュルブルクリンク 24 時間レース（現地 5 月 14 日～17 日）が開催されます。今年 3 度目の SP3T クラス（2 リッター以下のターボ車）優勝を目指し、スバル WRX STI「STI NBR Challenge 2015」が出場します。サスペンションはニュルブルクリンクで数多くの優勝を手にしてきている信頼の BILSTEIN MDS（減衰力伸縮独自 10 段調整式）2-way ダンパーが装着されています。

2014 年仕様車に対する今年の STI NBR Challenge 2015 車両のおもな変更点は、コーナリング時のダウンフォースと高速走行時の空気抵抗をバランスさせた空力性能の改善と四輪の接地性の向上です。これにより BILSTEIN MDS ダンパーも、2014 年仕様（昨年も BILSTEIN MDS を装着）から減衰力特性が変更されています。STI NBR Challenge 2015 車両のもう一つ大きな変更点は、ニュルブルクリンクサーキットの特性に合わせ左ハンドル仕様となったことです。

BILSTEIN MDS ダンパーは、フロントストラットに倒立式構造を採用し横方向の剛性を上げ、リヤダブルウィッシュボーンサスペンションには正立式を用いてサスペンションアームの動きを最適にコントロールします。また、高レートストレートスプリングにヘルパースプリングをセットすることで、リバウンドストロークを十分確保し、ニュルブルクリンク独特の過酷な路面アンジュレーションにおいても 4 輪の接地性と追従性能を高レベルで発揮出来るよう設計されています。これにより長時間のレーシングスピードによるタイトでツイスティなニュルブルクリンクサーキットにおけるドライバーへの負担を軽減し、安定したドライビングをサポートします。

さらに、BILSTEIN は STI NBR Challenge 2015 を 24 時間いつでもサービスサポートするため、ダンパー分解サービスが出来る設備を搭載した大型サロンサービスバスをパドック内に常駐させ、レースウィークにおいて SUBARU STI チームを万全な体制でサポートしていきます。

